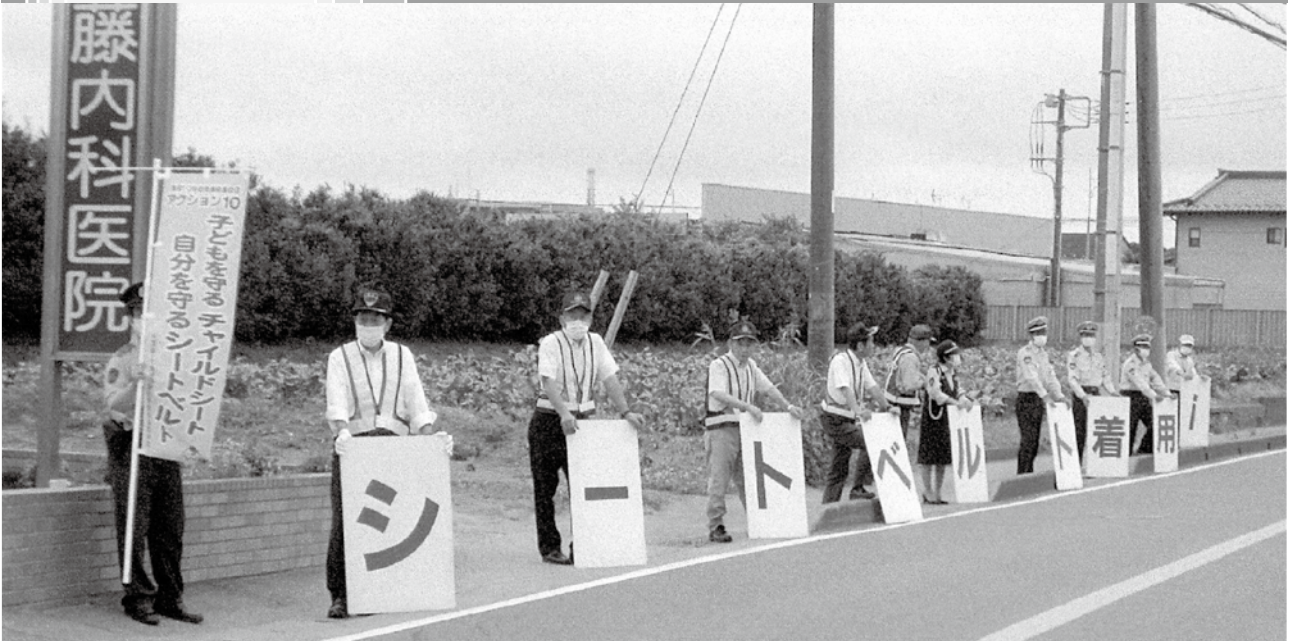


推進委員ちば

Vol.351

2020. 8.

千葉県交通安全活動推進センター



【佐倉地域交通安全活動推進委員の活動状況】

6月18日、八街市内の主要地方道成東酒々井線上において、「交通死亡事故多発警報」の発令に伴う緊急広報啓発活動の一環として、警察・関係団体と協力し、通行車両に、シートベルトの全席着用を呼び掛けた。

日を定めて行う運動

☆ 毎月10日「交通安全の日」～アクション10～

【スローガン】 ～ゆずりあう 心で走る ちばの道～

各機関・団体が、地域ごとに連携した各種交通安全対策（広報啓発活動・街頭指導等）を一斉に展開することにより交通事故の防止を図り、「交通安全県ちば」を確立する。

☆ 毎月15日 自転車の安全利用推進運動「自転車安全の日」

千葉県自転車安全利用ルール「ちばサイクルール」による自転車のルールとマナーを普及啓発するとともに、秩序ある駐輪の徹底を図るための活動を展開する。

☆ 毎月20日 違法駐車等追放運動「クリーンロードの日」

違法駐車 of 悪質性・危険性・迷惑性に関して啓発し、地域・職場・家庭等で違法駐車追放の気運を醸成する活動を展開する。

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉西

◆交通安全教室の開催

6月30日、千葉市立稲毛小学校入口において、警察・関係団体と協力し、同校児童に正しい道路の渡り方等の指導を実施した。



千葉東

◆通学児童等への交通安全指導

6月1日～12日まで、千葉市若葉区主要交差点において、警察・関係団体と協力し、登校する児童等の街頭誘導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。



市原

◆通学児童等への交通安全指導

6月1日～10日まで、市原市内の主要交差点において、警察・関係団体と協力し、通学する児童の街頭誘導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。



千葉南

◆交通安全教室の開催

6月29日、千葉市立誉田小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と道路の安全な渡り方を指導した。



富津

◆通学児童等への交通安全指導

6月1日～12日まで、富津市立飯野小学校付近において、警察・関係団体と協力し、登校する児童等の街頭誘導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。



君津

◆交通安全教室の開催

6月12日、君津市立小櫃小学校付近において、警察・関係団体と協力し、同校児童に正しい道路の渡り方等の指導を実施した。

STOP! あおり運転!!

あおり運転に対する罰則の創設と行政処分の整備



① 妨害運転(交通の危険のおそれ)

他の車両等の通行を妨害する目的で、**一定の違反** (※10種類の違反。下図参照) 行為であって、当該他の車両等に道路における交通の危険を生じさせるおそれのある方法によるものをした場合。

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

違反点数 25点 **免許取消し** (欠格期間 2年)

※前歴や累積点数がある場合には最大5年



② 妨害運転(著しい交通の危険)^{いちじる}

①の罪を犯し、よって高速自動車国道等において他の自動車を停止させ、その他道路における著しい交通の危険を生じさせた場合。

5年以下の懲役又は100万円以下の罰金

違反点数 35点 **免許取消し** (欠格期間 3年)

※前歴や累積点数がある場合には最大10年

一定の違反 妨害(あおり)運転の対象となる10種類の違反



●「思いやり・ゆずり合い」の運転を！ ●ドライブレコーダーをつけましょう！
●あおり運転を受けたときは、車外に出ることなく110番を！

6 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和2年6月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発 生 件 数	5,962	－2,155
死 者 数	57(55)	－10(－10)
負 傷 者 数	7,109	－2,753

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	愛 知	76	＋ 1 6
2	神奈川	71	＋ 4
3	東 京	64	＋ 1 0
4	大 阪	63	＋ 6
5	埼 玉	58	－ 3
6	千 葉	57	－ 1 0
7	静 岡	54	＋ 5
7	北海道	54	＋ 1
9	兵 庫	49	＋ 2
10	三 重	42	＋ 8
10	福 岡	42	－ 5

○全国の死者数 1,357人

(前年比 －61人、－4.3%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両単独が20件(36.4%)と車両対歩行者が19件(34.5%)、車両相互が16件(29.1%)となっている。(なお、車両相互には自転車関連事故10件が含まれている。)

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が29件(52.7%)、夜間が26件(47.3%)となっている。
- 昼間の類型別では、車両単独が13件(44.8%)、車両相互が11件(37.9%)、車両対歩行者が5件(17.2%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者が14件(53.8%)、車両単独が7件(26.9%)、車両相互が5件(19.2%)となっている。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が33人(57.9%)と最も多く、次いで若者が8人(14.0%)、50歳代が7人(12.3%)、40歳代が5人(8.8%)、30歳代が2人(3.5%)、子供及び25歳～29歳がそれぞれ1人(1.8%)となっている。

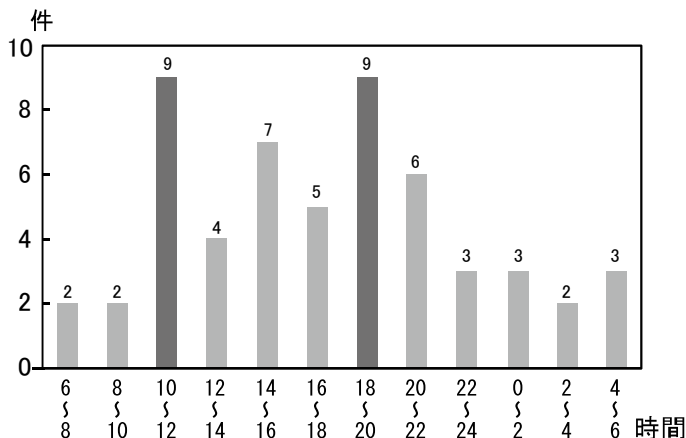
4 状態別死者数

- 四輪乗車中死者が21人(36.8%)と最も多く、次いで歩行中死者が20人(35.1%)、自転車乗用中死者が13人(22.8%)、二輪乗車中死者が3人(5.3%)となっている。
- なお、歩行中死者のうち11人(55.0%)が高齢者である。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は11人である。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意が22件(40.0%)と最も多く、次いで運転操作不適が14件(25.5%)、安全不確認が8件(14.5%)、信号無視、速度超過、一時不停止、動静不注視及び安全運転義務違反その他がそれぞれ2件(3.6%)、その他の違反が1件(1.8%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発 行 公益財団法人 千葉県交通安全協会

千葉県交通安全活動推進センター

ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

TEL 043-271-8481